

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	竹財大輝	作品名	シューズラック
-----	------	----------	------	-----	---------

○製作の動機○

大学に入学してから, 自由にお小遣いを稼ぎ使えるようになったので, 大好きな靴を買い漁るようになりました。特にブーツを買うようになり, 高さも重さもありません。そのため, 自宅の玄関は家族の靴以上に私の靴が散乱している状態になりました。靴が家族の邪魔にもならぬよう, それを改善すべく, シューズラックを作成しました。



○見て欲しいっ!! ポイント



補強の金具と耐水考慮のゴム



ダボによる可動天板



掃除・通気性を考慮したストッパー

○工夫したポイント○

合板1枚で作品を仕上げています。そのため, **安価**に作品を仕上げることができました。合板を選んだ理由は, 経済性はもちろんなのですが, 板としての耐久力です。重いブーツを支えてもらうのに, やはり合板だと思いました。

天板と底板は側板と**L字の金具**で固定することで全体の強度を高めています。また, シューズラックを玄関に置くことを前提としていましたので, 脚には**ゴムシート**を貼ることで, 木材の耐水性の弱さをカバーしています。さらに, 靴のストッパーの両側と真ん中に空間を作ることによって, 板にたまった砂や, 埃を容易にそのスペースから掃けるようにしています。

このシューズラックの**最大の特徴**は, 靴の高さに合わせて, 中の2段の角度が変えられるところです。夏はサンダル, 冬はブーツといった季節によって使用頻度が変わる足元ですが, 使う頻度の高いものはこのラックに, 低いものはクローゼットにしまっておこうと思います。現状とこれからの考えたシューズラックに仕上げています。